

新しさからなつかしさ 塩の道~中馬街道~



日本風景街道「新しさからなつかしさ塩の道~中馬街道~」推進協議会

「日本風景街道」

新しさからなつかしさ 塩の道~中馬街道~

活動の目的と背景

塩の道とともに育まれ・育む「歴史・未来」、塩の道の要所として都市的文化・精神が受け継がれてきた「もてなしの心」、奥三河の原風景ともいえる豊かな「自然」を保存・継承・活用し、「塩の道~中馬街道~」の復古・再生、新たな交流空間の創造を目的とし、「新しさからなつかしさ塩の道~中馬街道~」推進協議会を発足させました。

ルートの概要

日本風景街道「塩の道~中馬街道~」は、愛知高原国定公園・天竜奥三河国定公園の自然公園、勘八峡・香嵐溪などの渓谷、矢作川・阿摺川・足助川などの河川、瑞龍寺のしだれ桜などの天然記念物や原生林等、奥三河の原風景と呼べる美しい自然や、伝統のやな(鮎)漁、拳母まつりや足助まつりの山車、棒の手や稲武太鼓などの伝統芸能といった歴史と文化を有する地域です。

また、本ルートの範囲としては、豊田市拳母町(中心市街地)から豊田市大野瀬町(愛知県と長野県境)までの国道153号を中心としたエリアとしています。



活動の内容

奥三河の原風景を生かした風景づくり

愛知高原国定公園や天竜奥三河国定公園の自然公園、勘八峡や香嵐溪などの渓谷、矢作川・阿摺川・足助川などの河川等、豊かな「自然」を満喫できる風景街道として、保存・育成・創出します。

歴史文化、暮らし、心にふれあう仕組みづくり

塩の道(国道153号)と部分的に併走・交差する国道や県道、市道や「足助・稲武の町並み」などと連携・一体となり、塩の道を生かした道づくり、来訪者と地域がふれあうことのできる仕組みづくりを行います。

山里生活文化・自然環境保全の保存継承

町家の修繕・修復など伝統技術、限りある資源を有効に利用する山里の自給自足の生活文化、地域で採れたものを地域で消費する地産地消など、地域色豊かな山里生活文化や自然環境保全の思想を公開、保存、継承しながら育成します。

最先端の交通モデル都市づくり

塩の道~中馬街道~から観光地へ快適でスムーズに移動できるよう、交通アクセスの改善、移動手段の充実等に努めます。

地域主導による道・まちづくり

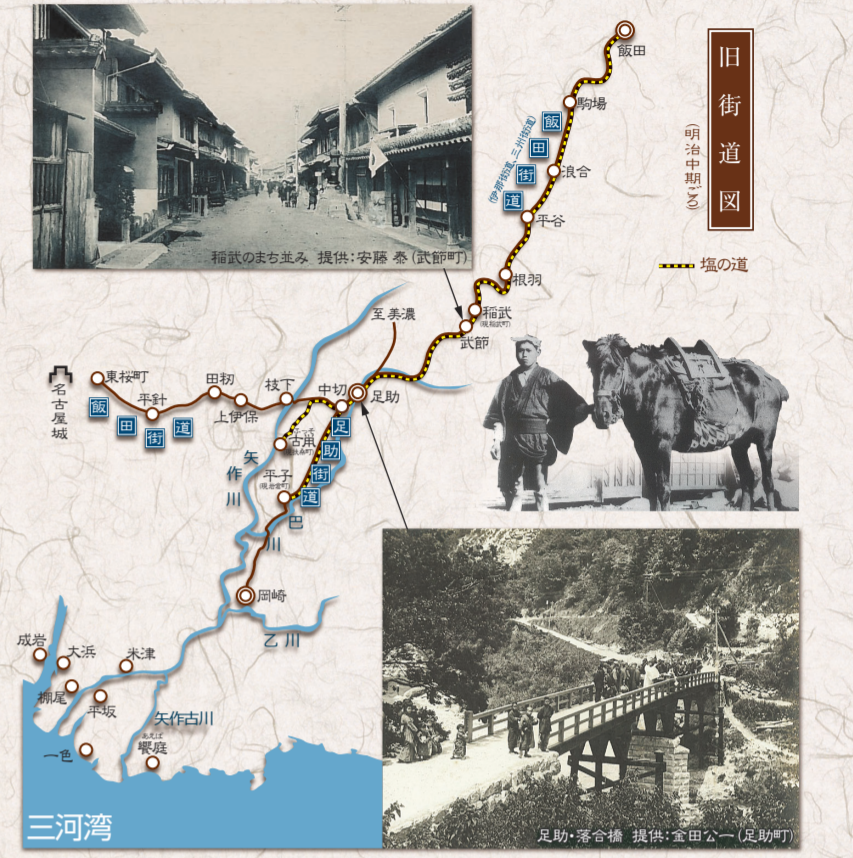
既に息づく住民の自主的な運動や愛郷心を継承・育成・醸成するとともに、国道153号を通じて交流・連携・一体感を深め、地域主導による地域資源を生かした道・まちづくりを進めます。



「塩の道 中馬街道」について

江戸時代には伊那街道、明治以降には飯田街道と呼ばれたこの街道は、中山道の脇往還として、三河湾で採れた塩を信州や美濃地方へ運び、帰りには山の産物を尾張や三河方面に送り出す、庶民の生活にとっては重要な道でした。

中馬とはそれら物資を馬に積み運ぶ人々のことをいい、この中馬と呼ばれる人たちが往來したこと、この街道を別名「中馬街道」と呼ぶようになりました。街道筋の宿場である足助には、「牛馬場(接)待水」とかかれた水飲み場が往時のままに残されています。



日本風景街道「新しさからなつかしさ塩の道~中馬街道~」推進協議会
事務局：愛知県豊田市 建設部 建設企画課 TEL 0565-34-6682 FAX 0565-31-3540

構成団体の活動紹介

■日本風景街道とは

日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見、創出するとともに、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、地域活性化、観光振興、美しい国土の形成を目指しています。

■「日本風景街道」を構成するもの

- 地域資源
- 活動主体 (風景街道パートナーシップ)
- 活動内容
- 活動の場 (中心となる道路等)

フラワーロード事業ボランティア(拳母地区他)

市内4ルート・30.5kmの道路沿線の花壇などで飾る「フラワーロード事業」を実施しています。

●活動開始：平成17年3月

豊田商工会議所(拳母地区他)

「とよた産業フェスタ」の開催など、産業の活性化と賑わいのあるまちづくりを目指しています。

●活動開始：昭和27年11月設立

豊田市民芸館(猿投台地区)

素朴な手仕事の「用の美」を紹介する展覧会など、ものづくり講座を開催し、来館者が心に潤いを感じられるように民芸の普及啓発を図っています。

●活動開始：昭和58年4月

前田公園愛護会(猿投台地区)

桜の名所の再現と民芸の展示になる背景づくりとして桜の植樹、草刈、間伐、清掃、桜まつりなどを行い、市民の憩いの場として魅力アップを行っています。

●活動開始：平成12年3月

石野歌舞伎保存会(石野地区)

高齢化が進む中、園児や小・中学生も交えた地域住民の演技により、みんなが元気に活動できる場を作り、地域の活性化を図っています。

●活動開始：平成16年4月

岩倉神社 農村舞台活用委員会(石野地区)

市の有形民俗文化財である岩倉神社農村舞台を活用し、地域の娯楽と芸能文化の推進を目的とした活動を行っています。

●活動開始：平成16年4月

野口のどかさまちづくり推進協議会(石野地区)

市道沿道に花壇をつくり、花の手入れと道路の清掃を行う「しやくやく街道づくり」やホテルの里づくりの活動を行っています。

●活動開始：平成15年4月

石野の里 竹炭の会(石野地区)

地域資源である「竹炭」を活かしたまちづくり事業と、里山での環境づくり、炭焼き体験等を通じて、高齢者の生き甲斐の場として活動しています。

●活動開始：平成6年3月

A T 2 1 倶楽部(足助地区)

足助のこれからの観光を考える会として、美しい自然と、暮らしと優しさにあふれた風土、我々が誇りとする故郷を守り育てていきます。

●活動開始：平成5年4月

たんころりんの会(足助地区)

柔らかな灯が、情緒のある足助の宵を演出する「たんころりん」の開催を通じて、地域と来訪者との交流を図っています。

●活動開始：平成13年3月

夏焼町自治区コミュニティ推進協議会(稲武地区)

稲武地区の国道153号沿線の花壇の手入れと花の植え付け、除草や清掃活動を通じて、沿道の環境整備に取り組んでいます。

●活動開始：平成16年6月

松嶺ささゆり保存会(石野地区)

自生するささゆりの保護活動として、環境づくりや散策道の整備、開花シーズンの来訪者への案内を行っています。

●活動開始：平成9年9月

広瀬愛護会(石野地区)

名鉄三河線廃線後の三河広瀬駅周辺の環境整備を通じて、広瀬の特色を生かしたふるさとづくりを行っています。

●活動開始：平成17年4月

香嵐溪を愛する会(足助地区)

「また訪いけい」と思ってもらえるまちを目指して、カタクリやシヤガの群生地の枝拾いや草刈り、園地内の美化活動に努めています。

●活動開始：昭和34年9月

伊勢神峠を愛する会(足助地区)

伊勢神峠周辺の歴史を次世代に伝えるため、遊歩道の清掃活動、ウォーキングイベントの開催、機関紙発行の活動を行っています。

●活動開始：平成25年4月

(株)どんぐりの里いなぶ(稲武地区)

稲武地区の観光交流施設の拠点としてのどんぐりの里いなぶ(どんぐりの湯、どんぐり横丁)の管理運営を通じて地域の活性化に貢献しています。

●活動開始：平成10年2月

足助まちづくり推進協議会(足助地区)

香嵐溪・足助のまち並みとその周辺のまちづくりについて協議・決定し、都市再生整備計画の策定を目指しています。

●活動開始：平成17年11月

足助商工会(足助地区)

地域振興活動の一環として、各種地域催事の主催や協賛、足助地区重伝建地区内の活性化支援や空き家対策事業などを行っています。

●活動開始：昭和36年1月

(株)旭高原(旭地区)

自生するハナノキの保護を目的として、湿原の調査や湿原回復作業、観察会などの活動を行っています。

●活動開始：昭和63年10月

花街道「いなぶ」プロジェクト(稲武地区)

花飾りを通して、稲武らしさが感じられる花景観を形成し、地区住民や来訪者が楽しみ、安らげる空間形成を目指します。

●活動開始：平成22年4月

(株)三州足助公社(足助地区)

足助町内の観光施設である三州足助屋敷や百年草などの管理を行うと共に、質の高いサービス提供に取り組んでいます。

●活動開始：平成16年4月(設立)

豊田市足助観光協会(足助地区)

訪れる人に地元の人とのふれあいを通じて足助の町の歴史やよさを知っていただくため、観光ボランティアガイドを行っています。

●活動開始：昭和22年4月

いなぶ観光協会(稲武地区)

地域資源を活用した体験プログラムを通して、観光客の誘致と地域経済の振興を図っています。

●活動開始：昭和49年3月

黒田町喜楽会(稲武地区)

国道153号をドライバーの皆さんに気持ちよく走って欲しい。そんな思いで沿線の花壇の花植えや清掃活動を行っています。

●活動開始：昭和58年3月

国土交通省中部地方整備局名古屋国道事務所

豊田市内の主要な国道である153号、155号の維持管理・道路改良を通して、大規模災害への対応や良質な道路利用環境を提供することで、道路利用者への安全で快適な道路サービスを提供することを目的に事業を展開しています。

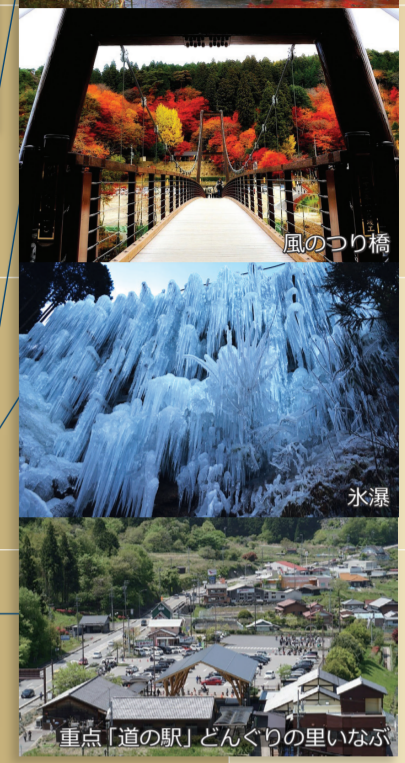
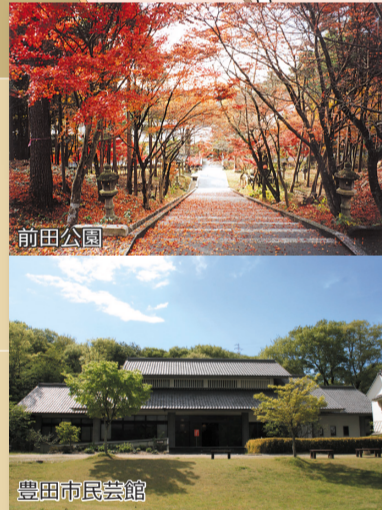
愛知県豊田加茂建設事務所

豊田市、みよし市を所管区域として、当地区の活力向上や更なる振興のために、高規格幹線道路へのアクセス道路整備や朝夕の渋滞緩和を図る道路ネットワークの形成、ならびに治水対策として、河道の拡幅や護岸整備などに取り組んでいます。また、中山間地域においては、緊急時の活動に対応可能な道路整備や、土石流を防ぐ砂防事業及びびげ崩れを防ぐ急傾斜地崩壊対策事業などを進めています。

豊田市

地域資源(人・歴史・文化など)を活用し、地域課題の解決や地域の活性化に取り組む団体や個々の活動に対し、「わくわく事業」などの支援を行うと共に、「愛・地球博」を契機に始めた花のあるまちづくりを推進するため「花やか豊田プラン」を策定し、美しく快適で活気のあるまちをめざし、沿線市民ボランティアなどが主体となって行うフラワーロード等の花飾りや管理の支援を行っています。

新しさからなつかしさ 塩の道～中馬街道～



- : 対象路線範囲(総延長約60km)
- : '塩の道'(中馬街道)
- : 国道
- : 県道・主要地方道
- : その他の道路
- : 近代土木遺産

